

令和元年度 第1回 広島県道路交通渋滞対策部会

議事録

1. 日時 令和元年8月26日(月) 14:00~15:30

2. 場所 広島合同庁舎4号館 13階 共用第9会議室

3. 出席者

[委員]

森山 泰人	国土交通省中国地方整備局建政部	都市・住宅整備課 課長補佐【代理出席】
兼松 幸一郎	国土交通省中国地方整備局道路部	道路計画課 課長
岡本 慎二	国土交通省中国地方整備局道路部	交通対策課 課長補佐【代理出席】
荻野 宏之	国土交通省中国地方整備局広島国道事務所	事務所長
岡本 哲典	国土交通省中国地方整備局福山河川国道事務所	事務所長
庄司 俊介	国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所	事務所長
井上 義典	国土交通省中国運輸局交通政策部	環境・物流課長
今岡 俊之	国土交通省中国運輸局広島運輸支局	首席運輸企画専門官輸送・監査担当
長田 和久	広島県土木建築局	道路企画課 課長
吉田 晋司	広島県土木建築局	道路整備課 課長
田中 亮	広島県土木建築局	都市計画課 主査(G.L)【代理出席】
大下 孝志	広島県警察本部	交通規制課 課長補佐【代理出席】
宮川 良彦	広島市道路交通局道路部	道路計画課 課長補佐【代理出席】
嶋司 博文	広島市道路交通局道路部	道路課 課長
富田 貴敏	西日本高速道路株式会社中国支社	企画調整課 課長
吉丸 直明	本州四国連絡高速道路株式会社	しまなみ尾道管理センター 企画課 課長代理【代理出席】
世古 敏寿	広島高速道路公社	企画調査課 課長
山岡 弘和	公益社団法人広島県バス協会	事務局長
岩本 和則	公益社団法人広島県トラック協会	専務理事
富田 直也	一般社団法人広島県タクシー協会	専務理事

※敬称略

4. 議事

- (1) 規約の改正
- (2) これまでの検討経緯
- (3) 主要渋滞箇所のフォローアップ
- (4) 主要渋滞箇所の対策計画
- (5) 主要渋滞箇所当初選定後の周辺状況変化
- (6) 観光地における渋滞対策について

<議事概要>

- (1) 規約の改正案について提案し、了承された。
- (2) 最新データによる各主要渋滞箇所のフォローアップ状況について確認した。牛田駅南交差点について主要渋滞箇所を特定解除することで合意した。
- (3) H30 対策実施箇所について対策効果の検証結果を確認した。また、今年度以降の対策予定箇所の状況について確認した。
- (4) 主要渋滞箇所の対策計画について、渋滞対策の基本方針（H27.3）を踏まえて、各箇所の短中長期計画を確認した。今後は、対策実施状況や客観的データに基づきながら、対策完了が5年以内に見込まれず、渋滞の程度が大きい箇所は優先順位を定め、関係者間でピンポイント対策の議論を進めていく。
- (5) 主要渋滞箇所の選定後、新たに大規模商業施設が立地したエリアについて、交通状況の変化を確認した。今後も引き続き、周辺状況の変化があった箇所について、実態に即した渋滞状況を確認していく。
- (6) 広島県内の観光地（宮島口、三次もののけミュージアム、尾道市内）における渋滞対策の取り組み内容について確認した。

<委員からの主な意見>

- ・牛田駅南交差点は平成28年度点検から主要渋滞箇所の基準をクリアしているが、これまで解除しなかった。今回解除する理由は何か。
（事務局回答）アストラムラインの乗車人員や周辺道路の交通量の推移の整理に時間を要したため。今回、パーク&ライド推進の取り組み及び新白鳥駅の開業による影響であることが確認できたため、特定解除の候補箇所として選定した。
- ・牛田駅南交差点は、近隣のスポーツセンターでのイベント時に駐車場の入庫待ちのため混雑が生じている。
（事務局回答）ハード対策だけでなく、イベント時は来場者に対して公共交通の利用促進を周知するなど、ソフト対策による渋滞緩和に努めていきたい。
- ・休山改良の開通後の交通状況の検証について、休山トンネル西口交差点の下り方向（方向①）では7～8時台は速度向上がみられるが、9時以降では速度が向上していない。反対に休山トンネル東口交差点では7～8時台は速度向上しておらず、9時以降では速度が向上しているが、これはなぜか。
（事務局回答）前後区間における右左折交通や信号現示などの影響が考えられる。今後更に分析を進める。
- ・トラック協会会員事業者からも休山トンネル開通により渋滞緩和が見られるとの意見があるが、朝夕にまだ渋滞がしているとの声もあるので、引き続き対応していただきたい。
（事務局回答）朝夕の渋滞に関しては認識している。広島呉道路～東広島呉道路間の交通状況について分析を進める。
- ・主要渋滞箇所ではないが、尾道市向島町の二番湯交差点で渋滞が激しいとの声がバス事業者から挙がっている。
（事務局回答）現在、県と市で検討を進めているところである。引き続き検討していきたい。
- ・広島～東広島間の混雑解消に向けて安芸バイパスの早期実現をお願いしたい。
（事務局回答）早期開通を目指して事業進捗中である。
- ・トラック事業者は人材不足・労働時間の問題を抱えており、道路新設の際は大型車が駐停車できる休憩施設を設けていただきたい。
（事務局回答）今回、東広島市西条に「道の駅」を計画しているところであり、引き続き検討をしていきたい。
- ・宮島口の観光渋滞対策について、宮島口の駐車場の数は足りているのか。

(事務局回答) 駐車場の数は不足しているのが実態であり、廿日市市でも立体駐車場の整備など、駐車容量の拡大についても取り組んでいるところ。

- ・ 鉄道事業者と連携しながら、公共交通への転換に向けた働きかけも必要と思う。

(事務局回答) 過去のアンケート調査でも渋滞状況を知っていれば公共交通を利用したという声もあったので、広く情報提供を行いながら、公共交通の転換や高速道路への迂回を促していきたい。

以 上